

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成23年度取組実績」

21 東京都公立中学校PTA協議会

旧行動計画(チャンス&サポートプラン2007)記載の内容		23年度取組実績
1. あらゆる分野への参画の促進		
(2) 社会・地域活動への参画促進		
	男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備	
	男性の参加が少ないという現実を踏まえ、活動内容や時間等を男性も女性も関わりやすいものとするようにしていきます。	平日の会議開催の時間を30分遅くした。男女共に集まりやすい場所を選定し、会議時間を2時間以内を目安にした。
(3) 仕事と家庭・地域生活の調和がとれた生活の実現		
② 子育てに対する支援		
	様々な家庭環境に配慮しながら、男女双方が共に子育てする意味を考える。 (1)研修会・講演会等の開催 (2)家庭の中で男女(父親、母親)がともに子育てをしていく環境づくりを考えます。	○5月18日 PTAアカデミー「中1ギャップ教育加配について」参加者30名 ○8月18日 全都P連会長会「語ろうPTA～話そう互いの情報を～」参加者27名 ○12月10日 PTAリーダー研修会「地域のつながり・災害時にあなたは?」鍵屋 一 氏 参加者120名 ○3月21日 PTAアカデミー「中学校における技術家庭科の現状」参加者34名 心のきずな61キャンペーン募金活動協力
3. 男女平等参画を推進する社会づくり		
(1) 教育・学習の充実		
ア. 学校での男女平等		
	学校教育への協力	体育祭、学習発表会、文化祭、合唱コンクールなど授業への参加協力